



後列: 一木 春志さん、吉田 拓真さん
前列: 岡村 美也さん、石川 一葉さん、金田 東子さん

※萩高校 JRC部の2年生

萩よりだ協社

一人ひとりの思いを地域に届けよう



Vol. 83

2020
10/1

萩高校と萩商工高校のJRC部の部員が一緒になり、歳末たすけあいの街頭募金活動を行っています。

毎年12月の寒い時期の活動ではありますが、募金に協力して下さる方々のあたたかい気持ちが、活動の励みになっています。

一人ひとりの優しさや行動が、よりよい地域づくりのはじめの一步になるよう、今年も皆様のご協力をお願いします。





赤い羽根共同募金運動は

共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組まれています。

今回は、地域助成を受けられた団体からの“ありがとうメッセージ”を一部、紹介します。

思いやりを大切に

椿西小学校

障がいのある方の講話では、周りの人の心ない言動に傷ついた経験を話してくださり、障がいのある方も自分たちと同じ感情があり、優しく声をかけてもらえるとうれしいし、安心できることに気付くことができました。

また、実際に模擬体験をすることで、どのようなことに困るのかということだけでなく、サポートする際に気を付けることも学ぶことができました。

障がいの有無に関わらず、お互いに相手のことを思いやる大切さを改めて感じることでできた学習になりました。



カヌー教室

サンサンかわかみ

地元川上の阿武川においてカヌー教室を開催しました。

障がいをもつ人も、もたない人も一緒にコーチの指導のもと、貴重な体験ができました。ありがとうございます。



楽しい体験ありがとう

弥富地区子ども会育成連絡協議会

今年の夏休み、SLに乗車しました。初めて乗る子どもがほとんどで、とても楽しい貴重な体験となりました。

会員数は少なくなりましたが、さまざまな体験活動を通じて、子どもたちの成長を願っています。ありがとうございました。



声の便り届け！

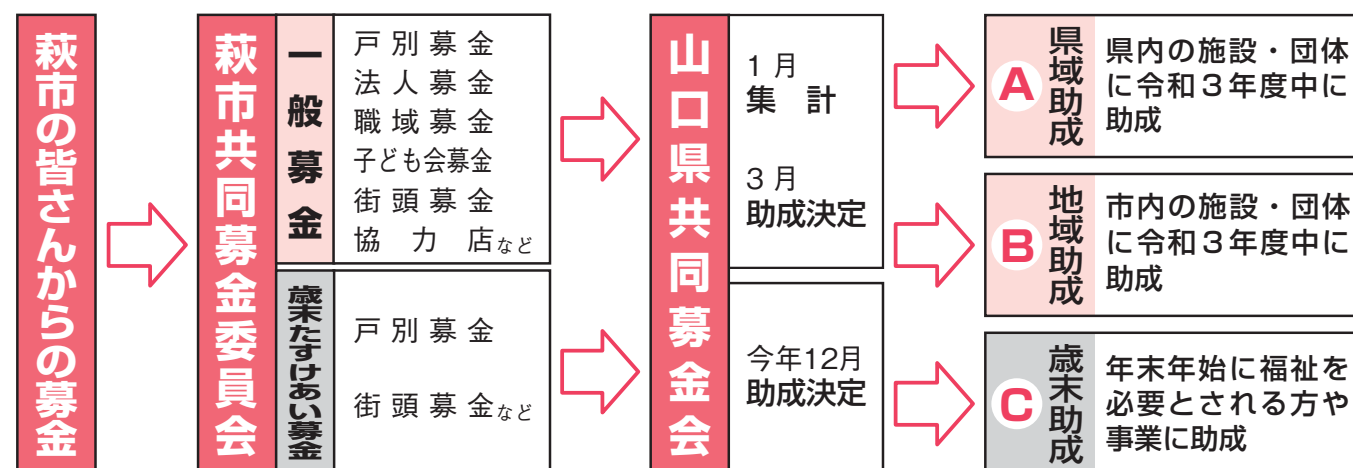
萩音訳サークル「ゆう」

私たちは、目の不自由な方々へ広報誌など、必要な情報を届ける音訳活動をしています。

活動に必要な機材を購入するため、重要な財源となっています。本当にありがとうございます。



A助成の申請は、毎年4月1日から5月31日までの期間中で、翌年度の事業が対象となります。詳しくは、山口県共同募金会のホームページをご覧ください。B・C助成の申請は、萩市共同募金委員会（社協）にお問い合わせください。☎22-2289



10月1日から



やさしさ思いやりを大切に！ 笑顔と元気をありがとう！

田万川お月見コンサート実行委員会

地域住民による手作りのお月見コンサートで、ふるさとを愛する心を、多世代の方との関わりの中で育んでゆく会でした。毎年、盛大に開催させていただき、昨年で13回目の会を開催することができました。笑顔が集える場を作ることができました。ありがとうございました。



いつまでも元気に!!

須佐地区社会福祉協議会

年1回、75歳以上のひとり暮らしの方を対象にふれあい昼食会をしています。

参加された方は、育英小学校の児童と交流し、多くの人と一緒に食事するのを楽しみにしています。



ステキな男性クッキング

紫福地区社会福祉協議会



年3回、講師の方を招いて男性料理教室を開催しています。今回は押し寿司、大根と豚バラの煮物、

ほうれん草とわかめのごま和え、里芋のみそ汁、チョコレートプリンに挑戦しました。

ひとりになっても自分で調理ができるようにと、毎回参加されている方もいます。



あさひ住民福祉講座

明木地区社会福祉協議会

寒い冬の2月、出かけることが減り、人との会話も少なくなる時期に「あさひ住民福祉講座」を開催しています。昨年度は、山口雅楽会の演奏を聴き、“ほっかり”できました。

毎年、住民福祉講座で地区の人と出会い、話ができることを楽しみにされています。



法人募金、募金百貨店プロジェクトの寄付は、寄付額の全額を損金算入することができます。なお、税務申告を行うとき、専用の領収書を添付することになりますので、萩市共同募金委員会が発行します。

今年の目標額 19,140,000円

一般募金(赤い羽根共同募金): 11,470,000円/歳末たすけあい募金: 7,670,000円

皆さんからお寄せいただいた募金は、次のように使われます。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| ●福祉施設・団体活動事業 3,220,000円 (16.8%) | ●ひとり親家庭支援事業 23,000円 (0.1%) |
| ●高齢者福祉事業 389,000円 (2.0%) | ●福祉育成・ボランティア事業 6,791,000円 (35.5%) |
| ●障がい児者福祉事業 610,000円 (3.2%) | ●歳末たすけあい事業 7,670,000円 (40.1%) |
| ●児童福祉事業 437,000円 (2.3%) | |

募金のうち8割は萩市内の福祉活動に使われます。





知っていますか？「障害者週間」

毎年12月3日から9日までは「障害者週間」です。障害者週間は、障がい者があらゆる分野の活動に参加することを促進するために「障害者基本法」により設けられているものです。

●「障害者週間」の歩み

障がい者を理由とする差別をなくし、お互いに人権を尊重しながら、地域の中で共に暮らすことのできる社会「地域共生社会」の実現を目指しています。

～世界人権宣言～

世界人権宣言は、すべての人間が生まれながらに基本的人権を持っているということを、初めて公式に認めた宣言です。

1948年12月10日、フランス・パリで開かれた第3回の国際連合総会で、「あらゆる人と国が達成しなければならない共通の基準」として採択されました。

～障害者の日～



1975年12月9日に「障害者の権利宣言」が国連総会で採択されたのを記念して、1981年の「国際障害者年」にこの日が「障害者の日」となりました。

～障害者週間の設定～

12月3日は1982年に国連総会で「障がい者に関する世界行動計画」が採択されたのを記念して、1992年に国連総会で「国際障害者デー」と決められました。そこで、12月3日の「国際障害者デー」

から12月9日の「障害者の日」までが『障害者週間』となりました。

豆知識

●「萩市手話言語条例」

萩市では、平成26年12月に、山口県で初となる「萩市手話言語条例」が制定されました。

この条例は、我が国のろう教育の礎の構築に尽力した山尾庸三ゆかりの地である萩市として、手話の理解と普及を図り、手話が言語として使える地域社会の構築と、手話を用いて語る者とそれ以外の者が共生できるまちづくりを推進するために制定されたものです。

●障がい者理解

障がいには、肢体不自由や聴覚・視覚障がいや知的・発達・精神障がい、内部障がい、高次脳機能障がいなどがあり、障がいの原因はさまざまで先天性なものから事故や病気によるものなど誰にでも生じ得ます。しかし、不自由さはあっても、周囲の理解や支援を受けまた日ごろのふれあいの機会が、相互理解が深まるきっかけとなります。誰もが社会に参加し、共生社会の実現は、市民の一步から始まります。

このマーク、それぞれどんな意味があるか知っていますか？



障害者のための国際シンボルマーク

障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマーク。



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマーク。



盲人のための国際シンボルマーク

視覚障害者の利用への配慮に理解と協力をお願いする世界共通のマーク。視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられている。



ハート・プラスマーク

身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、肝臓、免疫機能）に障害がある方は分かりにくいいため、様々な誤解を受けることがあり、内部障害への理解・協力をお願いするマーク。



ほじょ犬マーク

身体障害者補助犬法の啓発マーク。盲導犬、介助犬、聴導犬が、公共の施設や交通機関、デパートやホテル、レストランなど、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務がある。



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるマーク。

引き出そう!『みんなの知恵と力』

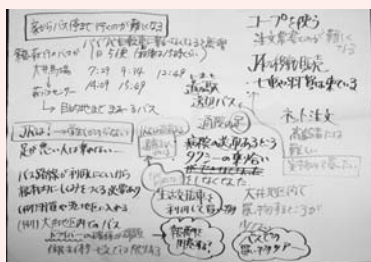
本会では、平成27年度より「生活支援体制整備事業」を受託し、地域のみなさんと行政などの関係機関、社協とが連携・協働して話し合う機会を毎月開催するようになりました。現在、21地区で自分の住む地区の“生活福祉問題”と貴重な“地域資源”を洗い出し、課題解決に向けた住民主体の地域づくりに取り組んでいます。

地域の話し合いでは…

話し合いの中で、どの地区でも最近よく出てくる**“注目ワード”**は…?

- ①**生活の足**（買い物や通院など移動手段問題）
- ②**台風**（災害時の避難に関する問題）
- ③**地域の猫**（野良猫問題や餌やり問題）

1 萩市では、令和元年度より運送事業者をはじめ、住民代表や関係機関などから委員が選出された萩市地域公共交通会議が開催され公共交通について協議されています。しかし、公共交通だけでは足りない部分、自宅からバス停までの移動や、重い荷物を持つての乗降など、高齢になり運転免許を返納すると生活の足が途絶えるという問題に地域は直面しています。今年度よりHAGICAの制度ができ、せっかくの公共交通を上手に利用する方法や、便利な乗り継ぎ方法など、資源の活用を考えながら、住民目線でできることを模索しています。



2 先月は、台風が9号、10号と連続して来ました。その時、「避難所に行きたい」という思いと、「避難所には誰か行っているのか…? 一人なら申し訳ない…」 「避難所まで行く手段がない…」 など様々な考えがあることがわかりました。災害時に地域のみなが、安心・安全に避難することは日ごろの“つながり”が大切（基本）です。「自分たちの地域は自分たちで守るしくみ」を住民が主体的に考えます。



3 近所（地域）の野良猫（飼い主のいない猫・迷い猫・人間の勝手な都合で捨てられた猫とその子孫）に対しての餌やりトラブルや衛生面での問題、「助けたいと思う人」「迷惑に思う人」など、住民同士での解決方法が分からないことから近所トラブルに発展することが増えています。

市役所の環境衛生課や萩健康福祉センターの食品衛生班、山口県動物愛護センターやNPO団体などの相談窓口があります。しかし、地域でできることを考え、地域で実践することも大切な取り組みとなります。

●猫の正しい飼い方：

- ①屋内飼育を徹底する。
- ②最後まで責任をもって飼育する。
- ③適切に飼育できる頭数にする。
- ④所有者明示をする。

猫も大切な家族の一員、地域の一員です。愛される存在であるようマナーを守って飼いましょう。

●野良猫で困っている…：猫を排除しようとするだけでなく、猫も命あるものとして尊重し、野良猫を増やさないように地域で考えましょう。



●環境整備：野良猫が住み着く原因は、エサを与える、飼い猫のエサやゴミが放置されているなど、居心地のいい場所をつくらないように地域で取り組む。

●猫を増やさない：命を大切にする気持ちはわかりますが、無責任にエサを与える行為は、悪臭や害虫の発生、ふん尿被害など周囲に迷惑をかけるほか、望まれない命を増やすことに繋がります。



環境省 捨てず増やさず飼うなら一生より

発
足
!

「萩市地区社会福祉協議会連絡協議会」

会 長 藤田克弘(大井)

副会長 品川和司(須佐) 中村積(福川)

15地区社協の会長が集まり、令和2年8月19日に萩市地区社会福祉協議会連絡協議会が立ち上がりました。この協議会は、各地区の情報交換、各種福祉関係機関・各団体との連絡調整や研修会の実施など協議、検討を行います。1地区で解決困難なことも、良い話題も15地区で共有し、福祉でまちづくりを進めて参ります。

善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

氏名	住所	備考	金額
萩			
吉村 雅人	三見浦 1	妻／栄子	金一封
草野 隆司	大井七重	母／良枝	金一封
井本 孝浩	大島赤穂瀬前	父／寛	50,000円
今 恵美子	見島 1 区	夫／辰夫	金一封
田中 雅實	瓦町の 1	父／勇	金一封
坂本 孝良	玉江浦 2 区の 3	叔母／阿武まさこ	金一封
山本真由美	上野の 1	父／静雄	金一封
藤原 明	中津江の 1	父／義雄	金一封
烏田 誠	川島 1 区の 2	父／房夫	金一封
吉村 忠人	見島10区	父／利人	金一封
大草 貴則	浜崎 2 区の 1	父／正敏	金一封
古屋 元子	平安古西区の 2	母／梅子	金一封
増野 靖政	中ノ倉の 2	父／靖男	金一封
横山智重子	川島 1 区の 2	夫／一巳	50,000円
小林 真司	中津江の 1	父／等	金一封
西村 泰子	船津の 2	夫／栄司	金一封
中田 拓史	堀内 2 区の 1	父／重男	金一封
藤田 佳紀	御許町の 3	父／利晴	金一封
靈巖寺 河本枝子	樽屋町	夫／眞龍	300,000円
小野村勝弘	上野の 1	母／シヅコ	金一封
河村 幸夫	熊谷町の 2	妻／君子	金一封
田中 陽子	中津江の 1	夫／親明	金一封
船戸 勲	大島赤穂瀬前	妻／ツチ代	金一封
山根 丈尚	山田 2 区	父／黒原美英	金一封
田中 一久	大島赤穂瀬前	祖母／久枝	金一封
杉山 久信	上野の 1	父／吉利	金一封
松浦 和子	江向 4 区の 2	夫／梅春	金一封
末武加代子	堀内 1 区の 3	夫／功	金一封

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※令和 2 年 6 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日受付分(敬称略)

氏名	住所	備考	金額
川 上			
匿名			100,000円
嶋 進太郎	横坂	母／房子	金一封
阿武 成子	三徳	夫／寛	金一封
田 万 川			
澄川 隆俊	小川 1 区	母／芳子	金一封
安達 徳和	小川22区	母／ミノル	金一封
中島 照久	小川 7 区	妻／敬子	金一封
安達 千仁	小川 4 区	父／弘校	金一封
大田 耕嗣	要一	母／富士子	金一封
中木屋一夫	小川23区	父／重雄	金一封
む つ み			
金田 末代	大光寺	夫／清	金一封
山本 雅一	尾の坂	祖母／サカ江	金一封
長安 康次	三戸原	母／千代ノ	金一封
岩武香菜子	三戸原	父／米征	金一封
増野 房介	伏馬	母／幸江	金一封
塩屋 操子	市下	母／松本春代	金一封
須 佐			
金子 健史	まてかた	母／玉代	金一封
和田 敏弘	上三原	妻／幸子	金一封
小田 勝成	山口市大内	父／孝詞	200,000円
田嶋 光枝	弥富11区	夫／貢	金一封
旭			
横山キヨ子	蔵屋	夫／政之	金一封
福 栄			
阿武 正巳	別所	妻／幸美	50,000円
砂川 雅美	田中	母／貞子	金一封
白神 芳昭	高坂	母／一枝	金一封
岡 敦子	永井	夫／敦雄	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
田中ヨシ子	玉江浦 2 区の 3	社会福祉へ	300,000円
匿名		社会福祉へ	20,000円
匿名		社会福祉へ	2,250円
匿名		社会福祉へ	512円
山口ヤクルト萩センター		社会福祉へ	17,500円

氏名	住所	備考	金額
川 上			
阿武千鶴子	相原		10,000円
旭			
匿名			20,000円

(香典返し・一般寄付合計 69件 2,766,522円)

物品寄付

書き損じハガキ、マスクなどのご寄付をいただきました。

善意銀行は地域福祉活動推進の貴重な財源になっています。どうかご協力ください。



山口ヤクルト販売(株)様は、8月にヤクルトレディが萩市内において「ヤクルト 400」の商品を販売された売上げの一部を萩市社会福祉協議会に寄付されました。

歳末たすけあい募金配分 交通遺児払出金 申込み

- 歳末たすけあい募金の配分を次のとおり行います。
配分対象及び配分予定額（生活保護受給世帯は除く）
（１）生活困窮世帯、準要保護世帯
１世帯 5,000円、１人につき 3,000円
※民生児童委員、教育委員会に照会します。
- （２）在宅介護者 5,000円（現在、次の家族を在宅で６ヶ月以上介護している主たる介護者）
①要介護３、４、５ ②身体障害者手帳１、２級
③療育手帳Ａ、Ｂ ④精神保健福祉手帳１、２級
※被保険者証または手帳の写しを添付。
- 萩市善意銀行では、交通遺児への積立金がありますので、払出します。
配分対象及び配分予定額
18歳未満の交通、海難、航空遺児のおられる世帯
１世帯5,000円、１人につき5,000円
- 申込方法 萩市社会福祉協議会本所・各事務所、萩市の総合事務所・支所・出張所に備付の申込書を提出。
- 受付期間 11月２日（月）～12月４日（金）
- 交付期間 12月18日（金）～12月25日（金）
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所・各事務所

特例貸付の受付延長

- 新型コロナウイルスの影響で、休業や失業など収入が減り、生活にお困りの方に対して貸付を行っています。
- 受付時間 月曜日～金曜日 ９時～17時
 - 受付期間 12月末まで

第9回 明るく楽しい介護川柳の募集

- 介護の中でふと感じる気持ち、思わず笑ってしまった、しあわせを感じたり、普段は言えないことなどの川柳を募集します。
- 募集期間 10月12日（月）～12月11日（金）
 - 応募数 １人２句まで（自作で未発表のもの）
 - 応募資格 【ジュニアの部】市内小・中学生
【高校生・一般の部】市内在住または通勤、通学している方
 - 応募方法 応募用紙は自由（住所、氏名、年齢、学校名、電話番号を明記のこと）。
 - 表彰 優秀作品には賞を贈ります。
 - 応募先 萩市社会福祉協議会本所、各事務所
 - その他 入選以上の方の、住所や氏名は公表することがあります。

みんなで学ぼう！ お家で実践 お掃除術

- 整理整頓のコツや、気になる水回りのお掃除のポイントなど、身近なものでできるお掃除方法を学びます。
- 日時 10月9日（金）14時～15時30分
 - 講師 ハウスクリーニングアドバイザー
田山穂子さん
 - 場所 萩市総合福祉センター 交流カフェ
 - 参加費 無料（定員10名、先着順）
- *10月5日（月）までにお申し込みください。



ボランティア活動紀行

萩市内で行われているボランティアの活動をシリーズでお伝えしていきます。

大人も子どもも『食で結ぶ』みんなの居場所

おむすびの会

HAGI
はぎ
No.23

「おむすびの会」は、萩市のこども食堂・地域食のネットワークです。

子どもの居場所や多世代交流の場を増やすことで『まちじゅうみんなで子育て』を目指しています。

こども食堂を開いている人、開いてみたい人、応援したい人を繋ぎ、気軽に情報交換ができるカフェミーティング、こども食堂の運営を実際に体験してもらえる「ちゃれんじ・おむすび食堂」の開催を不定期で行っています。

心を込めて作ったごはん「おかわり！」と笑顔の子どもたちからいっぱい元気をもらえます。一緒に活動する仲間をいつでも募集しています。
（水津：090-7505-5394）



地域に根ざした活動を

須佐婦人会

SUSA
すさ
No.24

須佐婦人会は、終戦後の荒廃した地域を建直するため、昭和20年に婦人団体として再結成されました。以来、豊かな地域社会の形成を目指し、地域に根差した活動を組織的、継続的に行ってきました。

現在109名の会員が、年間を通して様々な地域貢献活動を積極的に行っています。

今年度は、コロナ禍のため、従来どおりの活動が制限される中、布マスク等の「感染予防グッズ作り」に取り組みました。多くの会員が、このボランティア活動に参加し、できあがった手作り作品を保育園や小・中学校・高齢者施設へプレゼントしました。



心のこもった布マスクのプレゼントに、皆さんの笑顔がこぼれます！

これからも、地域に根ざした活動を進めていきます。

みんなでそろえよう赤い羽根グッズ

ポロシャツの代金
2,700円のうち500円が
寄付金となります！



右腕プリント



左胸刺繍

地域の輪 つなぐ広げる 赤い羽根

撮影協力 萩光塩学院

写真提供 中原洋士

多くの方々に「赤い羽根共同募金」に関心を持っていただくことを目的として、萩市共同募金会では、オリジナルの寄付金つきグッズを作っています。ご協力をお願いします！

バッジやカードは、
500～1,000円です。
購入資金は、寄付金に
なります。



萩にゃん。
バッジ



ハリーホーク
バッジ



レノ丸
バッジ



クオカード・図書カード

10月
限定

～地域交流サロン～

「赤い羽根食堂」オープン!



赤い羽根食堂は、企業や個人の方から食材の提供をしていた
だき、10月の毎週木曜日に行います。毎回150食限定です。
お誘い合わせのうえお越しください。この収益は、共同募金
の寄付金になります。募金にご協力ください。

開催場所: 萩市総合福祉センター 2階 交流カフェ

日時: 10月の毎週木曜日 11:00～13:30頃

金額: 500円

主催団体: 萩市社会福祉協議会・萩市民生委員児童委員協議会

メニュー

- 1日 きのこカレー、さつまいもスティック
- 8日 炊き込みご飯、けんちん汁
- 15日 赤い羽根ランチ
- 22日 ホワイトシチュー、切り干し大根のさっぱり煮、ご飯
- 29日 ちゃんぽん、フルーツポンチ

150食
限定